

タカネマスクサ

Carex planata Franch. et Sav. var. *planata*

兵庫県ランク… C

環境省ランク… —

■ 県内分布

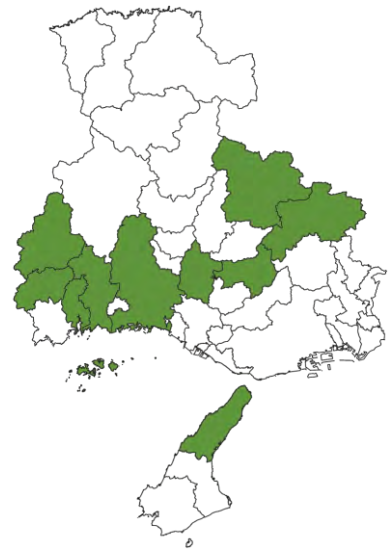
加西市、加東市、姫路市、相生市、たつの市、上郡町、佐用町、丹波篠山市、丹波市、淡路市

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

数年前までは丹波地方を中心に広く見られたが、シカの採食による影響でまったく見られなくなった。2020年版での新規掲載種。



写真提供：松岡成久

■ 保護上の留意点

シカの採食による影響の抑制が必要である。

■ 種の概要

山地の樹林内に生育する多年草で、マスクサに似る。和名は「高嶺升草」であるが、高山には生えない。花序は3-5個の小穂を上方にやや接近してつけ、小穂は卵形または卵円形で、長さ6-10mm。果胞は扁平で長さ4mm程度、やや広い翼とともに広卵形、嘴は短い。